



土曜デイってなにしてる？



あっという間に12月！！12月は、子どもにとってのビッグイベント『クリスマス』が控えていますね。お母さんからの連絡帳のコメントに、子どもたちのわくわくしている様子や、サンタさんへのおねがいごとなどについてのエピソードが増えていて、読むたびに、こちらの心ももピュアになります☆☆ 昨年クリスマス給食は、buffeスタイル。今年も24日(金)にbuffeをします。ご利用のお子さまは楽しみにしててくださいね☆☆



さて、10月末に、次年度の利用意向アンケートをとらせていただきました。土曜デイって何をしているの？ や、午後のクラス(にこにこ)は午前中のデイと何が違うの？ などの疑問があるかもしれません。参考までに、今月は土曜デイを、来月号では、午後療育を全体に向けてご紹介いたします。現2歳児さん・年少さん・年中さんは、1月末に再度、次年度の利用意向調査と曜日希望をとりますので、イメージしていただければと思います。

※年長さんについては、2枚目の放課後デイに関する記事に必ずお目通しください。

土曜デイって何してるの？ 答えは、療育の基本が子どもの『楽しい！』を引き出すことなので、そういう意味では、『平日と変わりません』となります。時間も定員数も平日と同じです。

平日との違いは： ①対象が年少以上 ②『テーマ』に即したプログラムをグループ別に展開(2～3グループで分かれ内容によって全員合同) ③平日よりスタッフが少ない(7名体制)ため、連絡帳の記載を省略している

以上の3点です。1週間の最後の日、子どもたちがここで1週間の疲れを吹っ飛ばして帰れるようにしてあげたいな、という思いもあり、おやつをからめたことが多いかも？！です(^^)。連絡帳に様子の記載はしていませんが、活動内容とねらいは、共通のプリントにしてお渡ししています。平日と土曜デイの併用はおすすめしています。一緒に過ごす友だちによって見せる姿が変わったりもしますので、発達のいろんな側面を引き出すことにつながり、特性の理解がしやすくなるからです。意外なかよしが見つかったりもしますよ☆

<土曜デイの『テーマ』例>



別室にいるグループからの電話を待って、電話で注文を受けて配達。現代風ごっこあそび(笑)。やりとりのコミュニケーションの練習に。帽子やかばんにUberのマークを貼ってあげてモチベーションUP☆

おぼけやしき、おみせやさん、プロジェクタ映像を使っているサファリパークなど、みんなで共通して楽しめるものは、環境構成・時間設定・子どもの組み合わせ・順番などをスタッフの連携プレーで提供しています。楽しいテーマパーク感を大事にしつつ、動きや感覚入力、理解をひろげる目的もしっかり入れています。



嗅覚

『感覚を研ぎ澄ませる』シリーズは、ほかに、『聴覚』『触覚』があります。ひとつの感覚にフォーカスし、脳を活性化させます。鼻を使う、耳を使う、など、行為と使うからだの部位をリンクさせます。からだの部分に意識を向けることも、とっても大切です。



食育:かんづめ

缶を開けて食べてみる、だけですが、形や重さを感じる学び・知識を広げることにつながります。給食デザートが、こんな缶に入っていた！など新鮮な気づきになる子ども。どう開けるか？仕組みを知り、経験する機会にもなります。コロナ禍でも衛生的におこなえる食育のひとつです。

12月のおもな予定

クリスマスの飾り作りなどの工作、おやつをもらうなどのやりとりのコミュニケーション、楽しみです。
年末は大掃除でぞうきんがけや窓ふきなどお家でもどうぞ！

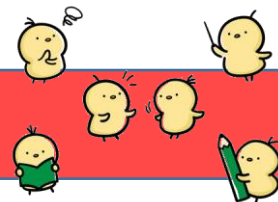
<秋から冬へ>



自然の「色」輝く季節、いっぱい外の活動を楽しみました。ツリーを組み立てたら、一気に冬がやってきた感じがしますね。

月	火	水	木	金	土
29	30	1	2	3	4
			体操(年長)		
6	7	8	9	10	11 A
			体操(年中)		お店屋さんごっこ
13	14	15	16	17	18 B
	よみきかせ		体操(混合)		聞く・音
20	21	22	23	24	25 C
避難訓練	合気道(年長)	上原先生 エブロンシアター			簡単おやつ
27	28	29	30	31	1 元旦
		休み	休み	休み	

土曜日は、12月は 12/11(A)、18(B)、25(C)です！



放課後デイの利用調整は、たーいへん

現年長さんで、当法人の放課後等デイサービス(放課後デイ)をご希望された方は、結果がまだかそろそろ気になる時期ですが、**今しばらくお待ちください！** 当法人には、3つの放課後デイ事業所がありますが、放課後デイの利用曜日調整は、年齢層の幅広さから毎年困難を極めます！ 小1～高校生まで、学年があがるに伴い事業所間で児童の登録移動や曜日変更、他のデイや、専門職療育とのかねあい、定員数、学校への送迎手配など、毎年放課後スタッフが、それはそれは複雑なパズルを組み立てシミュレーションし調整しております。**継続のご利用者様の曜日・グルーピングを確定したのちに、新1年生の枠が決まります。曜日や送迎協力などの条件をクリアし初めてご契約、となります。毎年そうですが、長い道のりです。。**

放課後デイは、児童発達支援同様、『療育』を目的とした小学生～高校生までのデイサービスです。事業所により、開所時間も、特色も大きく違います。年長さんの夏ごろから2～3箇所に的をしぼって実際に見学して決めていきます。利用しないという選択をされる方も。年長さんになると面談時に一緒に就学までの流れを確認したり相談にのっていますので、ご安心を！・・・年中さんも焦らなくて大丈夫ですよ☆ 放課後デイも児童発達支援も、根底にあるのは、『楽しい』プログラムの中に、しっかり『目的・ねらい』を入れ、『達成感』を大事にしていることは同じです。集団プログラムは、製作やクッキングやいろんな運動、社会性を養うゲームなど、多様です。中高生ともなると『信頼できる仲間がいる居場所』ともなっているようです。学校以外にそんな場があるっていいですね。療育を小さい頃から積み重ねた方と、小学生から療育につながってくる方では『土台が違う』、と放課後デイスタッフがよく言っています。今この幼児期に、子どもの経験を丁寧にサポートしていくことを大事に。焦らず！楽しく！認めること・肯定することを忘れずに。3学期は学年があがるのを目前に、子どもにプレッシャーがかかりがちです。療育は、子どもにとってリラックスの場として、また、ありのままの子どもを受けとめ肯定する場として、大きな役割があると感じています。

今後の行事・セミナー

- ◆12/9(木) 東島先生グループカウンセリング 10:30～12:00(しめきりました) @BASE CAFE
- ◆1/22(土) 年中・年少・2歳児保護者様対象：次年度運営説明会&療育プログラム上映会 10:30～12:00 ※参加者が多い場合は、二部制に対応 ☆参加申し込みは、12月末にフォームにて

次年度保護者様向け動画アプリの導入に向け動きだしています。12月から、うさぎ組保護者様を対象に試験のご使用の段階です。次年度運営説明会で個人情報保護に関する説明をさせていただいたうえで、全利用者様には4月から活用していく方向性です。また、ふくろうでの療育風景を写真と動画でご紹介します。(個人情報の使用は、研修用に許可のある方のみです。)

☆六甲参観について：動画参観は今年度は見送りにしました。直接の参観は、希望者に個々に対応します。担当者にご相談ください。

